

認知症に関する事業

もの忘れ相談

認知症に関する受診や対応等について、認知症サポート医が相談をお受けします。

日時：毎月第2火曜日 午後2時～4時
※相談1件につき約1時間

場所：パトリアおがわ

対象者：もの忘れ相談を必要とする方
(認知症で受診をされている方、介護保険サービスをお使いの方は対象とならない場合があります。)

※相談は予約制です(電話可)。
予約時、簡単に状況をお聞かせください。
※相談時には、職員が同席します。

問合せ：長生き支援課 ☎74-2323
社会福祉協議会地域包括支援センター ☎74-3461



認知症初期集中支援チーム

専門職で構成されるチーム員が自宅を訪問し、情報提供や医療機関の受診、介護保険サービス等の相談に応じます。

対象者：自宅で生活されている40歳以上の方で、以下に該当する方

- ①認知症の診断を受けていない方
- ②継続的な医療を受けていない方
- ③介護保険サービスを利用していない、または利用を中断している方
- ④認知症の症状が強いため、対応に困っている方

問合せ：長生き支援課 ☎74-2323
社会福祉協議会地域包括支援センター ☎74-3461

認知症サポーター養成講座

認知症について理解し、地域で暮らす認知症の人やその家族を温かく見守り、応援する人のことです。小川町に住所のある団体(企業、金融機関、行政区、老人クラブ、サークル等)に、講師を派遣します。講座を受講し、サポーターになった方には、サポーター証とオレンジリングをお渡しします。

問合せ：長生き支援課 ☎74-2323
社会福祉協議会地域包括支援センター ☎74-3461

認知症カフェ

認知症の悩みを共有したり、交流ができる場です。

・クローバーカフェ

会場：パトリアおがわ

日時：第4金曜日 午後2～3時

問合せ：社会福祉協議会 ☎74-3461

・カフェみもり

問合せ：みやざきクリニック ☎72-2233

・オレンジカフェ

問合せ：イリーゼ埼玉小川町 ☎71-7711

・とよ屋カフェ

問合せ：ライフタウン愛里 ☎72-7212

・レッドクロスカフェ

問合せ：小川赤十字病院 ☎72-2333

※中止している場合があるため、開催状況をご確認ください。



見守りシール

登録番号が記載されたシール(10枚)を交付します。

対象者：徘徊症状のある方

利用方法：町に申請後、シールを服や靴などの持ち物に貼ります。シールにより徘徊時の早期発見・身元判明につながります。

(登録内容は関係機関等と共有することがあります。)

問合せ：長生き支援課 ☎74-2323



洋服や靴・バッグなどに貼ってあるシールを携帯電話を使ってQRコードを読み取ると小川町役場の連絡先が表示されます。

このケアパスに関すること：
小川町長生き支援課(パトリアおがわ) ☎74-2323

令和5年5月作成

ものわすれかな？ 認知症かも…と思ったら

～おがわまち認知症ケアパス～

★★認知症の状態に応じた支援の流れをご紹介します★★

最近、こんなことはありませんか？

①周りの人から「いつも同じようなことを聞く」と言われる。

えっ？
さっきも
聞いてた？



②置き忘れ、探し物が多くなった。



③やる気が起きず、何をやるにも億劫になった。

ああ、何も
したくない...



④今日が何月かわからないときがある。

今日は
いつだった
かな？



認知症は早期発見、早期治療が大切です！

認知症は、さまざまな原因で脳の細胞が損傷を受けたり、働きが悪くなったために、記憶・判断力の障害などが起こり、社会生活や対人関係などに支障が出ている状態が、おおよそ6か月以上継続しているものをいいます。

今までと違う症状や行動に気づいたら、できるだけ早めに医療機関を受診することをおすすめします。認知症は、早く発見して、正しく診断されることで、適切な治療や内服が受けられ、症状の改善や進行を遅らせる事ができる場合があります。

まずはかかりつけ医や相談窓口にご相談してみましょう。
(相談窓口は次のページをご確認ください。)





おがわまち 認知症ケアパス 認知症の症状とケアの流れ ~抱えこまず、身近な人にまず相談を!~

	もの忘れはあるが生活はできる	そろそろ見守りが必要	日常生活に手助けや介護が必要	常に介護が必要
本人	<ul style="list-style-type: none"> ●もの忘れが多くなる ●物の置き場所が分からない ●会話の中に「あれ」「それ」などの代名詞がよく出てくる ●約束をすっかり忘れる 	<ul style="list-style-type: none"> ●道に迷う ●大きなお金で支払いする ●ATMでのお金の出し入れが難しい ●薬を飲み忘れる ●イライラして怒りっぽくなる ●食べたことを思い出せない 	<ul style="list-style-type: none"> ●よく知っている場所でも迷うことがある ●朝昼晩の区別がつかず、時間がわからなくなる ●季節に合った服が選べない ●身近な道具の使い方がわからない ●着替えや食事がうまくできず、時間がかかる 	<ul style="list-style-type: none"> ●車いすやベッド上での生活が長くなる ●表情が乏しくなり言葉が減る ●ほぼ寝たきりの状態になる場合がある ●飲みこみにくさから肺炎などを引き起こしやすくなる
本人・家族の心がけ	<ul style="list-style-type: none"> ●友人や地域とのつながりを大切にしましょう ●認知症について正しい知識を持ちましょう ●一日の計画を立てて行動してみましょう 	<ul style="list-style-type: none"> ●これからについて身近な人と考えましょう ●相談先やかかりつけ医をみつけましょう 	<ul style="list-style-type: none"> ●介護者は自身の健康も大切にしましょう ●家族で行うことや家族間での役割分担を決めて対応していきましょう ●家族だけで抱えこまず、頼れる人への相談や介護サービスの利用、息抜きをしましょう ●施設での生活を希望する場合は早めに見学しておきましょう 	
相談	地域包括支援センター③、小川町長生き支援課①、在宅介護支援センター④、もの忘れ相談①③、認知症初期集中支援チーム①③、認知症カフェ①②、認知症の人と家族の会⑤ かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局、介護支援専門員（ケアマネジャー）			
予防	いきいき百歳体操・介護予防教室（元気アップ教室、脳トレ教室など）①、はつらつクラブ② 仕事、趣味・サークル活動、いきいきサロン②、認知症カフェ①②、元気食事券支給事業②			★各事業の詳細については、各相談窓口ご連絡ください。 （各事業の番号は下記の各相談窓口の番号と同じです。）
医療	かかりつけ医・かかりつけ薬局（かかりつけ医が認知症の相談に対応して物忘れ外来、認知症専門医などへつなぎます） 認知症専門外来、認知症疾患医療センター⑥			
生活支援	生活援助（訪問型サービス）①、寝具洗濯乾燥事業①、日常生活用具給付事業①、配食サービス①、紙おむつ購入費支給事業①、訪問理美容事業①、福祉有償運送② 地域支えあいサービス②		成年後見制度①、あんしんサポートねっと② 	
介護	介護保険の相談・申請①③		在宅サービス：訪問介護、訪問看護、デイサービス、通所リハビリ、ショートステイ、認知症高齢者グループホーム 施設・居住系サービス：サービス付き高齢者向け住宅、介護老人保健施設、特別養護老人ホーム 	
見守り	見守り活動（民生委員、地域福祉委員）、認知症サポーター①③、ふれあいいきいきサロン②、認知症カフェ①② 配食サービス①、緊急連絡通信システム設置事業①、みまもり訪問サービス、介護マークの貸出②、見守りシールの交付①			

相談窓口一覧

相談窓口	連絡先・相談時間	相談窓口	連絡先・相談時間
①小川町長生き支援課 （小川町腰越618 パトリアおがわ1階）	0493-74-2323 月～金（祝日を除く）8時30分～17時15分	⑤認知症の人と家族の会 電話相談（通話無料）	0120-294-456 月～金 10時～15時
②小川町社会福祉協議会 （小川町腰越618 パトリアおがわ2階）	0493-74-3461 月～金（祝日を除く）8時30分～17時15分	携帯・スマホから	050-5358-6578 月～金 10時～15時
③小川町社会福祉協議会 地域包括支援センター （小川町腰越618 パトリアおがわ2階）		埼玉支部	048-814-1210 月・火・水・金・土 10時～15時
	080-9291-1110 土・日・祝日・夜間	埼玉県若年性認知症サポートセンター	048-814-1212 月～金 9時～16時
④在宅介護支援センターさくらぎ苑 （小川町飯田117）	0493-72-7030 月～金（祝日を除く）10時～17時	⑥認知症疾患医療センター （丸木記念福祉メディカルセンター）	049-276-1486 月～金（祝日を除く）9時～17時